



① 荒魂書店

すずらん通りの天下一第二ビルを2階に上がると、入口からグラビア雑誌がずらりと並び、天井や書棚の壁には『平凡パンチ』や『プレイボーイ』などのバックナンバーが昭和40、50年代から揃う。品揃えは倉庫に保管しているものを含めるとアイドル写真集だけで約1万冊、グッズを含めると約2万点もあるという。グッズはポスターや看板、サイン入りポラロイド、ノベルティグッズなど多様。一方、創業時から扱ってきた文芸書の充実ぶりもかなりのもの。文学、文芸書の実に99%が初版本である。現在は文芸3割、アイドル関連7割で展開している。

03-3291-9393
千代田区神田神保町1-11-2 天下一第2ビル2階



② 夢野書店

絶版漫画を主に扱う漫画専門店。閉店した中野書店漫画部から独立し、同店のあった古書センタービル2階に店を構える。手塚治虫や水木しげる、藤子不二雄など不動の人気を誇る作家の作品はすべて揃え、『週刊少年ジャンプ』はもちろん、『マーガレット』などの少女漫画誌、『月刊漫画ガロ』などの個性的な雑誌がずらりと並び、怪奇・ホラー漫画、同人誌などの品揃えも豊富である。店のあちこちにはフィギュアやソフビなど漫画・アニメグッズが並び、目を楽しませる。ちなみに店内を突っ切ったその奥は、有名なカレー専門店ボンディである。

03-6256-8993
千代田区神田神保町2-3 神田古書センター2階



③ みわ書房

「みわ書房」は、「親子で来られる古本屋」がモットーの児童書専門店。子ども向け絵本と読み物、大人向け児童文学評論、絶版の古書を扱う。子供向けの読み物は、内外を問わず、古典から現代文学までカバーする充実ぶりが店の柱。これが書棚の半分以上を占める。『世界名作選』『日本児童文庫』シリーズなど、戦前に出版された貴重な名著も手頃な価格設定。装丁も美しく、美術関係者で買い求める人も多い。「今は浦島太郎もアニメになるけど、やっぱり日本の古典文学や民話は日本人らしい挿絵の絵本で読んでほしいですね」(店主)

03-3261-2348
千代田区神田神保町2-3 神田古書センター5F



④ がらんどう神田神保町店

旅関係、近・現代の文芸書、戦前の絵本、絵葉書や地方の古地図、写真・映画・美術の雑誌、そして昭和30年代の駄玩具など、それぞれのジャンルやアイテムが共存している。おもちゃ屋さんではなく駄菓子屋さんで売っている玩具は、子どもよりも大人たちに人気だ。書棚には宮本常一やハンセン病患者の桜井哲夫らのほとんどの著書が並ぶ。作家の水上勉に関しては、著書をそろえるのはもちろん、追悼記念講演を開く他、水上氏が生前に勤六山房にて作っていた八重原竹紙を店頭で販売。また、様々な展覧会やトークイベントなども開催されている。

03-3292-7787
千代田区神田神保町1-34-26 高瀬ビル2F



⑤ くだん書房

少女漫画に特化した漫画の専門店。店舗はビルの3階で少々場所が分かりづらいが、たどりつけば70年代のコミック雑誌などが棚だけでなく床にまで積み上げられた様子を目にできる。貸本漫画や紙芝居、漫画雑誌の付録、漫画家デビュー以前に作った同人誌などに加え、パレエ関係の書籍も豊富。また、1800年代前後の和紙、特に江戸の町で親しまれたレシピ本をはじめとする料理の本や艶本にも力を入れている。来店者は30歳~50歳代がメインで、特に40歳代の女性が多い。自分が子供の頃に読んだ懐かしい漫画を探すが、子連れで訪れることもある。

03-3233-2020
千代田区神田神保町1-34 高瀬ビル301



⑥ カスミ書房

この店では「漫画とアイドル写真以外」の、60年代以降から80年代後半までのタレント・テレビドラマ・SF・特撮・写真集などの書籍を扱う。雑誌よりも単行本の方が多いのも特徴だ。本は一冊一冊丁寧にビニールでくるまれ、大切に扱われている。文庫、雑誌、ノベライズ、ハードカバーなどの種類別に書棚に並べてあるため、整然としていて探しやすい。都内のデパートで行われる古書展の時だけ販売する映画の台本、シナリオはマニア垂涎のものだ。こうした、普段はなかなか手に入らない希少価値の高い品は、古書市でめぐり合えるかもしれない。

03-5280-9663
千代田区神田神保町1-34 高瀬ビル302



⑦ 唸麻舎

ジャンルは詩歌集、文学、全共闘、美術、イラスト、写真、演劇、舞踏、プロレス、つり、子供の本と、何の脈絡もなく並んでいるように見えるが、これを「60年代、70年代の文化全般」とくると妙に納得。店主が音楽、映画、舞台など様々なジャンルの人々と太いパイプを持っており、ここにはレア商品が集まってくる。中でも天井桟敷の関係者から直接買い取った寺山修二の直筆原稿のコレクションは、おそらく日本一。海外から外国人が買い付けに来るような、森山大道や荒木経惟などの写真集や、円谷プロ関連の書籍、その他漫画なども扱う。

03-3233-5635
千代田区神田小川町3-16 池久ビル2F



⑧ かんげ書房

少年、少女漫画雑誌、貸本漫画から懐かしの児童小説まで揃う漫画専門店。昭和30年代からの少年マガジンや少年キング、冒険王といった少年ものから、マーガレットや少女フレンドなどの少女ものがビニール袋に入れられて綺麗に並んでいる。客層は40年代から60年代の男性が多く、子どもの頃漫画雑誌で育った世代が中心だが、レトロブームで若い世代の客も着実に増えている。人気なのは松本零士、楳図かずお、横山光輝などの作品。水木しげるの作品はもちろん、季刊誌『怪』などのマニアックな雑誌や、海外版の漫画など珍しいものが並ぶことも。

03-5259-0050
千代田区神田神保町1-32 南部ビル201



⑨ ARATAMA

アイドル写真集、ヌード写真集、グラビア雑誌の品揃えは天下一品。テレビ番組の取材も多く、訪れた女性タレントのサイン色紙が何枚も飾られる店は、すずらん通りでもっとも華やかかもしれない。平日は会社帰りの人、土日は地方から来る人でにぎわう。マスコミ関係者が資料を探しに来ることも。1階にはアイドル写真集、ヌード写真集、AVが新旧取り混ぜて並ぶ。2階は雑誌のバックナンバーが中心。主要なグラビア系雑誌は創刊号からあり、中には普通の古書店で扱わない掘り出し物も。人気タレントの若き日々の面影を求める女性にも人気だ。

03-3291-8831
千代田区神田神保町1-3-5 寿ビル1階、2階



⑩ 度十書林

度十書林はなかなか一言で言い表せない店だ。新しめの雑誌やムック・実用書・豆本・70年代、80年代のアイドル雑誌・特撮モノの図鑑など、ジャンルを問わず様々な書籍が並ぶ。本はすべてラッピングされていて中を見ることはできないが、それも本を大切にすればこそ。人気があるのは幻想文学・60年代のイラストレーターのもの・音楽・児童書や挿画本。また、映画のパンフレットも豊富に揃う。作品別・俳優・女優別・監督別などでも選べる在庫が確保されており、SF・ホラー・推理ものなどの珍品、稀少なものもある。宮沢賢治の書籍も豊富だ。

03-5282-3963
千代田区神田神保町1-15 清田ビル1F



⑪ 小川図書

英文学、英文学史、辞書などを扱う洋古書専門店。来店時は事前の予約が必要。1970年代以前の洋雑誌の在庫が豊富で、ファッション誌は年代別、時事誌は各年、といったぐあいにジャンルごとに異なる分類がされている。文学の品揃えは全集・演劇・評論・詩学などと幅広く、欧米の児童文学や絵本も数多く並んでいる。そして欧米文献を読むのにかかせない辞書は、17世紀の初頭から現代のものまで揃う充実ぶり。

03-3262-0908
千代田区神田神保町2-7



⑫ 澤口書店 神保町店

絶版漫画と茶道・歌舞伎・落語などの日本文化や日本美術に関する本を取り扱う「澤口書店 神保町店」。この店舗は、ほかの澤口書店の店舗とは異なり、昔ながらの古本屋といった佇まいで、コの字型の2つの入口が特徴。壁一面にずらりと並んだ絶版漫画は、高価なものからお手頃なものまで揃えており、付録漫画や貸本漫画、漫画雑誌などの品揃えも豊富。全集や文庫も取り揃えており、小さな店の中にそれぞれのジャンルがところ狭しと並んでいる。

03-5215-5359
千代田区神田神保町2-5 古賀ビル1F

